



1941～42年 21歳のころ



大学では動物学を専攻したので、絵をかくことが多かったそうです。分類学実習や組織学実習の時間には、プランクトンなどを顕微鏡でのぞきながらえがきました。顕微鏡を左目で見て、見えているかたちをそのまま右目を見ひらいて絵にするのだそうです。4H ぐらいのかたい鉛筆をつかいました。